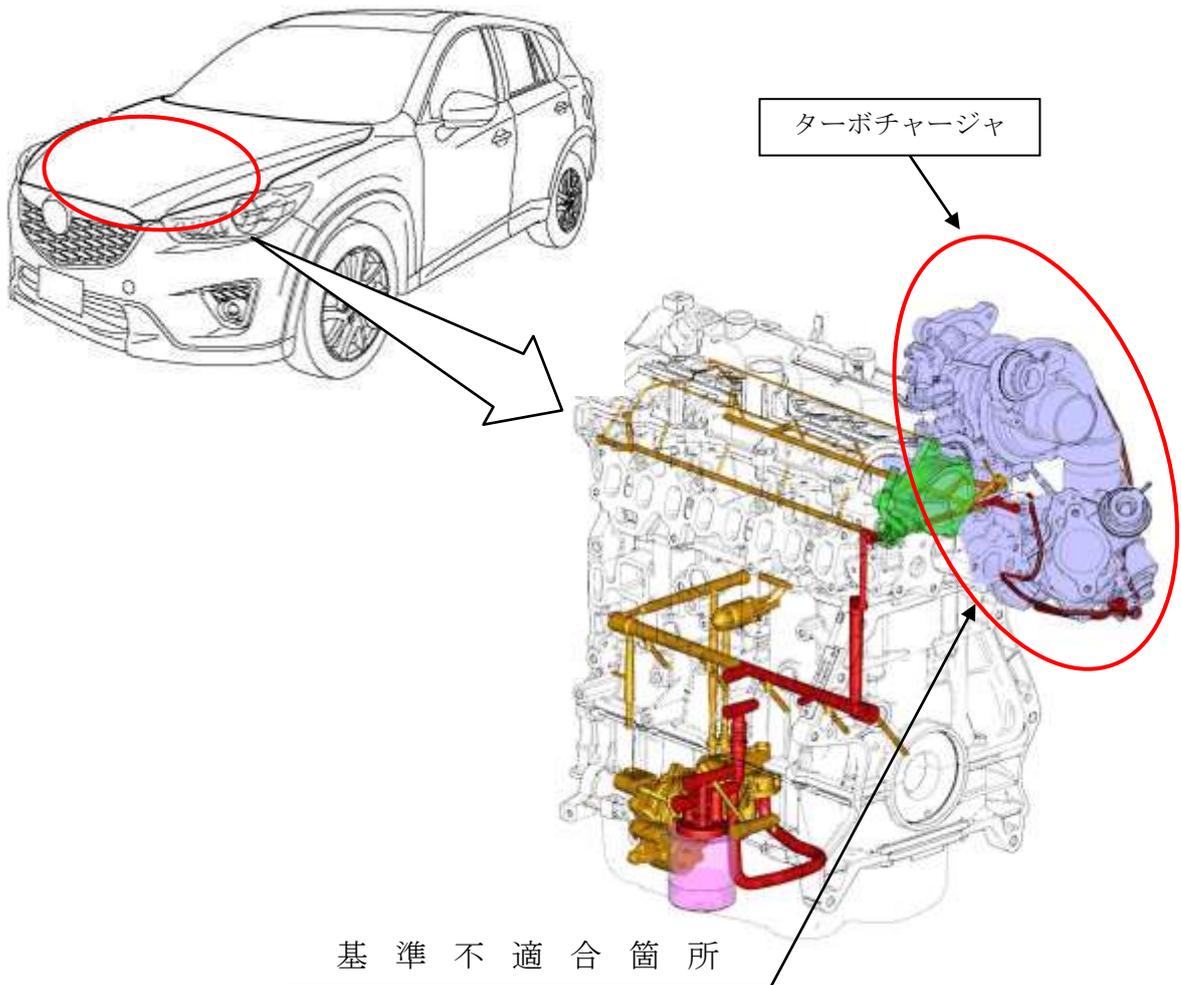


改善箇所説明図②



ディーゼルエンジン車のターボチャージャにおいて、これまでに実施した点検等の措置が不適切なため、エンジン内部で発生する金属粉で当該ターボチャージャの軸が摩耗することがある。そのため、そのまま使用を続けると軸の摩耗が進み、加速力の低下及び異音が発生し、最悪の場合、軸が折れて排気経路が閉塞し、エンジンが停止するおそれがある。

改善の内容

全車両、ターボチャージャを点検し、異常なものは新品に交換する。

識別：右リヤ・ドア・アッパ・ヒンジ取付けボルト（上側）の頭に白ペンを塗布する。

注) は、点検、交換する部品を示す。